

# 平成21年度 名古屋大学地震防災訓練（後期）実施計画

## 1. 目的

東海地域に大規模地震が勤務時間内に発生したと想定し（10：30地震発生）、情報伝達・安否確認・避難訓練・救命講習を実施し職員及び学生等の防災意識の向上を目指す。

## 2. 訓練の日時

平成21年10月9日（金） 10時30分～12時00分 （第2限目）

## 3. 想定

名古屋大学で震度6弱を観測する地震が発生。同時に全学が停電となる。想定は次の通り（OA機器の使用不可、エレベーターの停止、電子ロック扉の開閉に関する制限、トイレの使用制限。その他各部局で考えられる停電による制限）

## 4. 訓練対象範囲

東山地区、鶴舞地区、大幸地区、東郷地区、豊川地区、留学生会館（陶生）、国際喫煙館（山手）

## 5. 当日の訓練計画

事 項	部 局 災 害 対 策 本 部
震度6弱の地震発生連絡 情報伝達訓練（詳細別紙） （環境安全支援室長→総長） （施設企画課）  （停電） 部局災害対策本部及び部 局防災隊設置指示 （部局連絡担当→部局内）  部局災害対策本部及び部 局防災隊設置完了報告 （各部局→災害対策統括 本部）	1. 部局長は災害統括本部からの防災無線を聞く。  2. 部局長から部局防災隊招集指示  部局防災隊招集  要員集合・「部局災害対策本部及び部局防災隊設置」  3. 部局災害対策本部及び部局防災隊設置報告（集合人数報告） <b>－第1次報告－</b> （部局災害対策本部長→災害対策統括本部 広報・情報連絡担当）  (1) 【防災無線設備】もしくは【伝令】による報告 <u>*規定のフォーマットによる。ただし、無線等の通信手段を使えない場合は第2次報告のときにまとめて報告してもよい</u>  部局内情報伝達  指 揮 部局防災隊連絡通報班→実験指導教員等 避難誘導  4. 部局内居住者の安否確認及び被害状況の報告 <b>－第2次報告－</b> （部局災害対策本部長→災害対策統括本部 広報・情報連絡担当）  (1) 【防災無線設備】もしくは【報告書持参】による報告
訓練終了	<b><u>※「安否確認登録訓練」は対象者全員実施する。</u></b>
防災教育・研修（講演会）	対象者：東山地区各部局避難対象者  防災教育・研修場所：（東山地区） <b>豊田講堂</b> 講演者：押田芳治氏（保健管理室長）、 災害対策室員  （鶴舞地区）豊田講堂の講演会をTV伝送：場所 中央診療棟3階講堂 （大幸地区） ” ” ” ” 場所 多目的会議室
訓練終了	

本 部： 総合防災訓練  
出火場所：本部2号館2階給湯室  
避難場所：職員テニスコート前  
  
消火栓取扱訓練（訓練場所：本部2号館1階）  
  
消火器取扱訓練（訓練場所：第3グリーンベルト）  
（※ 雨天の場合：消火栓・消火器取扱訓練は中止する。）

訓練終了

部 局： 各部局の訓練計画による訓練の実施

訓練終了